

第196回 撮影例会報告

報告者 小野幹事

日時 平成24年8月18日(土) 午前9時～11時45分 参加者 8人 曇り、雨後晴れ

撮影場所 海蔵寺 宝戒寺

撮影対象 百日紅(サルスベリ)

どす黒い入道雲に囲まれ、雷鳴も轟き嵐の前触れのような空模様だったが、鎌倉方面の上空は所々青空もみられ、撮影はなんとかできそうな様子なので、まず 海蔵寺に向かう。今日の撮影対象のサルスベリも花盛り、ピンク色の芙蓉の花も、紫色の桔梗の花も彩りを添え、今年はいずこも花に恵まれない年としては、まあまあ 絵になる構図がとれた。 山門から シンボルの赤い唐傘を入れ、本堂や仏殿を背景に撮る。逆に庭の奥に入り仏殿の前から山門方面も撮って見る。 いずれももう何度も撮ってきた構図だが、今回は快晴のギンギラの夏の強烈な日差しもなく、花を撮るにはむしろ好ましい光線だった。撮影中から小雨が降りだし、石畳みも雨水に濡れ、その上に落ちたサルスベリの花も風情のあるところだが、惜しむらくは落花が少なく、いまいちだった。

10時40分ごろ海蔵寺から、宝戒寺を目指す。毎年行く本覚寺の花が今年は、よくないとのことでこちらはパスした。雨足も少しずつ激しくなつて来たので心配したが、宝戒寺で撮影中に雨も止んだようだ。聖徳太子堂前のサルスベリが枝を広げた良い樹形に満開の赤い花を付けていた。本堂前の大きな水鉢中の一輪の赤い睡蓮の花にもレンズを向ける。

11時40-50分過ぎ撮影を終え、昼飯に[仕立て屋]に入る。本日参加の全員は、古谷さんのご厚意で、全て飲み放題、食べ放題??のごちそうになった。撮影後の歓談の中でも、先輩からより良い写真を撮るためのいろいろな、参考になることを学ぶことができた。撮影会には、できる限り参加することも無駄ではない。時には、本日のような幸運に恵まれることもあるからね。。。

